

鹿児島県漁海況週報

平成25年6月27日発行(6月20日～6月26日)
第2512報【旧暦:5月12日～5月18日/月齢11.5～17.5/潮汐:中潮～中潮】



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218
HP: http://kagoshima.suigi.jp/

【海況】

○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

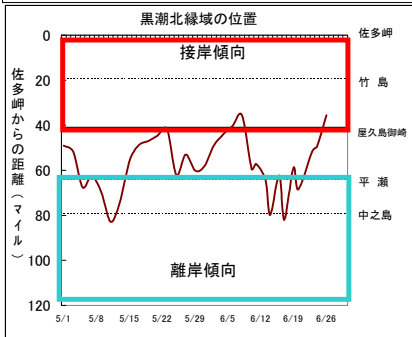
黒潮北縁域は、6月26日現在、屋久島御崎の北5.5マイル付近にあり、接岸している。

○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、6月25日現在、50マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、鹿児島、佐多岬、竹島で0.2～1.2℃降温し、その他の海域で0.1～2.2℃昇温した。
 平年比較では、与路島で“著しく低め”、竹島で“やや低め”、鹿児島、屋久島御崎、与論で“やや高め”、その他の海域で“平年並”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	27.9	+0.1	+0.2	平年並
鹿児島	25.1	-0.2	+0.7	やや高め
佐多岬	24.0	-1.2	-0.3	平年並
竹島	24.2	-0.7	-0.8	やや低め
屋久島御崎	27.2	+1.7	+0.9	やや高め
中之島	27.2	+0.2	+0.2	平年並
笠利崎	26.9	+2.2	+0.2	平年並
与路島	23.9	+0.2	-1.9	著しく低め
与論	27.3	+1.1	+0.6	やや高め
飯海峡	-	-	-	-

鹿児島一那覇定期客船観測は6/26～27
串木野一飯定期客船観測は観測機器故障のため欠測

【漁況】

※台風や時化の影響で、全般に低調な漁模様

○定置網

甌島海域では、ヒラソウダ(1.5kg)が1トン/日、マルソウダ(700～800g)が700kg/日、シラ(2～5kg)が200kg/日、ミノ(0.6～1.4kg)が230kg/日の入網。西薩南部海域では、多い日でシラ(2～7kg)が700kg、マルソウダ(600～700g)が500kg、ヒラソウダ(1.2～1.3kg)が500kg、トビウオ(100～200g)が450kgの入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、ハカツオ(1.7～1.8kg)が150尾/日、ヒラソウダ(1kg前後)が200尾/日の入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、週計でヒラソウダ(1～1.5kg)が2トン、マルソウダ(500～700g)が2トンの入網。大隅半島東部海域では、週計で56統がカタチイワシ、ウルメイワシ、ハカツオ主体に71トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でニホ類、マルソウダ、チウオ主体に11.8トンの入網。

○キビナゴ刺網

甌島海域では、1～18箱/隻・日の漁。西薩南部海域では、1～2箱/隻・日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側では、2～3箱/隻・日の漁。

(まき網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記の記事に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

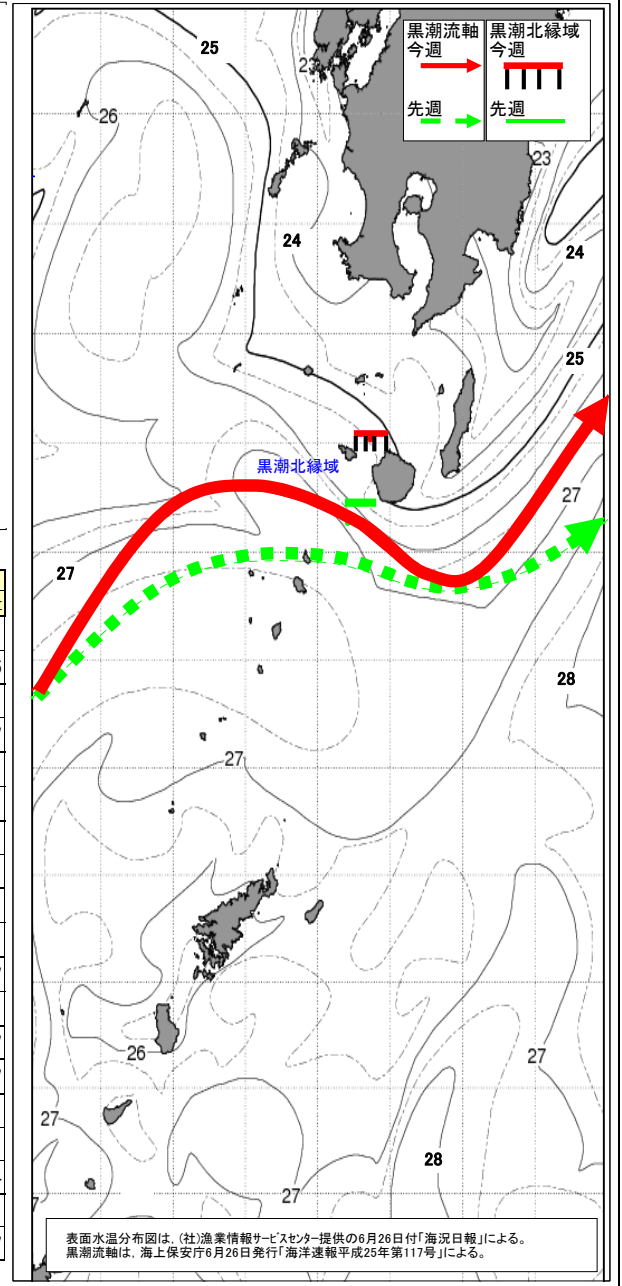
漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	※前年同期(第2459報)					
						1日1統	前週隻数	前週漁獲量	前年同期隻数	前年同期漁獲量	
旋網	阿久根	大	0	—	—	—	1	5	0	—	
		中	0	—	—	—	35	567	9	45	
	枕崎	大	0	—	—	—	9	432	0	—	
		中	0	—	—	—	19	449	4	47	
	内之浦	中	0	—	—	—	0	—	0	—	
	山川	中	0	—	—	—	0	—	0	—	
計	大	0	0	—	—	10	437	0	0		
中	0	0	—	—	—	54	1016	13	92		
東海旋網	阿久根	0	—	—	—	0	—	0	—		
	枕崎	0	—	—	—	0	—	0	—		
棒受網	阿久根	5	2	長島 阿久根沖	カタチイワシ52 キビナゴ39 マイワシ仔8	0.3	99	191	25	17	
	内之浦	0	—	—	—	—	4	10	0	—	
定置網	内之浦	56	71	—	カタチイワシ35 ウルメイワシ18 ハカツオ9	1.3	57	91	43	77	
刺網	阿久根	4	0.4	甌 阿久根沖	キビナゴ100	0.1	83	9	86	17	
カツオ竿釣・海外旋網	枕崎	大	0	—	—	—	0	—	0	—	
		小	0	—	—	—	0	—	0	—	
	海旋	0	—	—	—	—	1	782	4	1,924	
	山川	中	3	20	—	カツオ大42 カツオ小25 カツオ中24	6.8	12	107	0	—
		海旋	1	621	—	カツオ小75 キハダ16 カツオ中9	620.9	0	—	1	587

○トビウオロープ曳網

種子島海域では、小トビを50箱/統・日、中トビを20箱/統・日の漁。

○その他

甌島海域では、一本釣りでケンサキカ(100～500g)を40～50ハイ/隻・日の漁。西薩海域では、ごち網で多い船でマダイ(1～2kg)を150kg/日、ヘダイ(1kg前後)を150kg/日の漁。一本釣りイサキ(200～800g)を30～40kg/隻・日の漁。西薩南部海域では、ごち網で多い船でチダイ(200～250g)を90kg/日、マダイ(200～500g)を10kg/日の漁。刺網でキス(40～80g)を20kg/隻・日の漁。志布志湾海域では、かごでマダコ(1kg前後)を多い船で10～15ハイ/日の漁。熊毛海域では、曳縄で多い船でハカツオ(2～4kg)を30尾/日、カツオ(3～4kg)を5尾/日、キハダ(4～6kg)を5尾/日の漁。一本釣りが多い船でアオリイカ(2～3kg)を20kg/日、ゴマサハ(600g前後)を50～60尾/日の漁。奄美南部海域では、一本釣りの2日操業でチウオ(1～2kg)を10～60kg/隻、3日操業で70～80kg/隻の漁。延縄の2日操業でムツ(1kg前後)を30～150kg/隻、キンマイ(1～2kg)を30～40kg/隻、ナンヨウキンメ(1～2kg)を40kg/隻、メダイ(5～6kg)を100kg/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の6月26日付「海況日報」による。
黒潮流軸は、海上保安庁6月26日発行「海洋通報平成25年117号」による。